

「原発ゼロ」で唯一ブレない、日本共産党を大きく

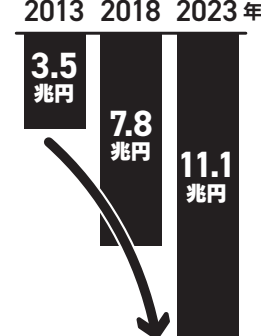
いますぐ 物価対策を！

年12万円の減税効果 **消費税5%に**
中小企業の直接支援で **最賃時給1,500円以上**
大企業への減税バラマキやめて **財源つくる**

「もっと自由な社会へ」
長時間労働、格差の拡大、気候危機・・・資本主義の矛盾を
乗り越え、搾取をなくし、誰もが「自由な時間」をもてる社会へ
それが日本共産党がめざす社会主義・共産主義の社会です。

衆議院選挙は **比例代表は日本共産党** と政党名で投票を
2回投票します 候補者名は無効です。

増え続ける大企業減税



法人税引き下げと優遇税
の効果（23年度は推計）

原発ゼロへ 原発「最大限活用」撤回
地域が主役の復興・再エネ推進

ジェンダー平等 男女の賃金格差なくす
選択的夫婦別姓、同性婚

医療・介護守る 緊急に国費投入し崩壊ふせぐ
働く人の待遇改善を

自立した外交へ 対等にモノが言える日米関係
日中関係の前向きな打開を

大震災・原発事故を体験し、「原発ゼロ」を実現するために政治の世界に飛び込みました。事故が終わっていない中、東京電力の原発再稼働など言語道断です。事故収束・廃炉へ責任を果たさせましょう。

3人の子どもを育てる親として、学費引き下げなど、若者や子育て世代応援に全力を尽くします。

高市首相は自身の「政治とカネ」問題や統一協会との癒着に対する国会論戦を避け、衆議院解散に踏み切りました。大軍拡、大企業の儲け最優先の経済にひた走る自民党政治を終わらせましょう。

多くの党が右傾化するなか、国民のためにブレずにはたらく、日本共産党を大きく伸ばしてください。



プロフィール●1979年10月30日生まれ、46歳。介護士を経て福島県民医連などに勤務。2013年より党県議団事務局長。2016年参院選比例、2017年・2021年衆院旧福島5区、2024年衆院福島4区に立候補（21年は野党統一候補）。家族は妻と子ども3人。

日本共産党
くまがい
智とも

注意

一、氏名欄に記載する候補者の氏名は、当該選挙の選挙長の認定した通称があるときは、その通称を記載し、又は記録すること。
二、※印の欄については、候補者は記載しない、又は記録しないこと。

候補者氏名	
連絡の場所及び電話番号	